

令和6年9月19日

食料科学委員会 畜産学分科会（第26期・第3回）議事メモ

1. 日時 令和6年9月19日（木）16:00～18:00
2. 場所 日本畜産学会会場（京都大学）内 サブ会場1 W102
（京都市左京区北白川追分町）
3. 出席 木村直子（二部会員）、栗田浩、内尾こずえ、笠嶋快周、
後藤貴文、平井静、宮本庸平、安尾しのぶ（連携会員）

4. 議事

木村直子委員長が以下の進行を務めた。

（1）定足数の確認

8名が出席し、分科会は成立した。

（2）公開シンポジウムのテーマ・内容について

A. 2025年度に実施する公開シンポジウムについて

第133回日本畜産学会大会（岐阜大学）での開催を検討している公開シンポジウム（事前配信資料3）について、意見交換を行い、一般の方が企画趣旨や講演内容を理解しやすいように、再検討を行うこととなった。

B. 他の公開シンポジウムの内容について

笠嶋委員より、日本の在来馬（遺伝的ルーツなど）に関する企画の提案があり、年内に趣意書を作成することで、了承された。その他の企画について、意見交換を行った。

（3）その他

・次回の分科会の開催について

10月16日開催予定の第4回畜産学分科会において、第133回日本畜産学会大会（岐阜大学）での開催を検討している公開シンポジウムの内容について改めて検討することが確認された。

配信資料

9月14日事前配信：

1. 食料科学委員会畜産学分科会（第26期・第2回）議事次第
2. 食料科学委員会畜産学分科会委員名簿
3. 公開シンポジウムの開催について（案）

以上